



梅雨入りし気温や湿度が高い日が続く中、子どもたちは毎日汗をかきながら外遊びを楽しんでいます。これからプール遊びも本格的に始まり体力を消耗しやすくなりますので、規則正しい生活を心がけ、十分な体調管理に努めましょう。

●●● 注意したい子どもの夏かせ ●●●

プール熱（咽頭結膜熱）

【症 状】 39～40℃の高熱と強い結膜炎が特徴。また、のどの奥に小さな水疱ができるため食欲が落ちる。

【登園の目安】 主な症状が消失してから2日を経過するまで。

手足口病

【症 状】 あまり高い熱は出ないが、手のひらや足の裏、足の甲、口内などに発疹ができる。口内炎がひどいと食事が摂りにくくなる。

【登園の目安】 解熱後1日以上経過し、普段の食事が摂れる。

ヘルパンギーナ

【症 状】 高熱、のどの痛みが特徴。のどや上あごに水疱や潰瘍ができて痛みがひどく、食事が摂れなくなる。

【登園の目安】 解熱後1日以上経過し、普段の食事が摂れる。

※プール遊びを楽しむために※

☐ 熱はありませんか？

☐ 咳や鼻水は出てませんか？

☐ 朝ごはんは食べましたか？

☐ 腹痛や下痢はありませんか？

☐ 睡眠不足ではありませんか？

☐ 目・耳・鼻・皮膚の病気の治療は終わってますか？



～ 毎朝子どもの健康状態を確認し、入れない場合は必ず担任まで連絡して下さい ～

